

施工段階		引渡し		13	設備工事： 建物設備取扱説明・保守管理説明	シート番号 13-1
電気	空調	衛生	その他			
○	○	○	○			

ポイント

■建築設備の知識が無い方への説明を前提とする

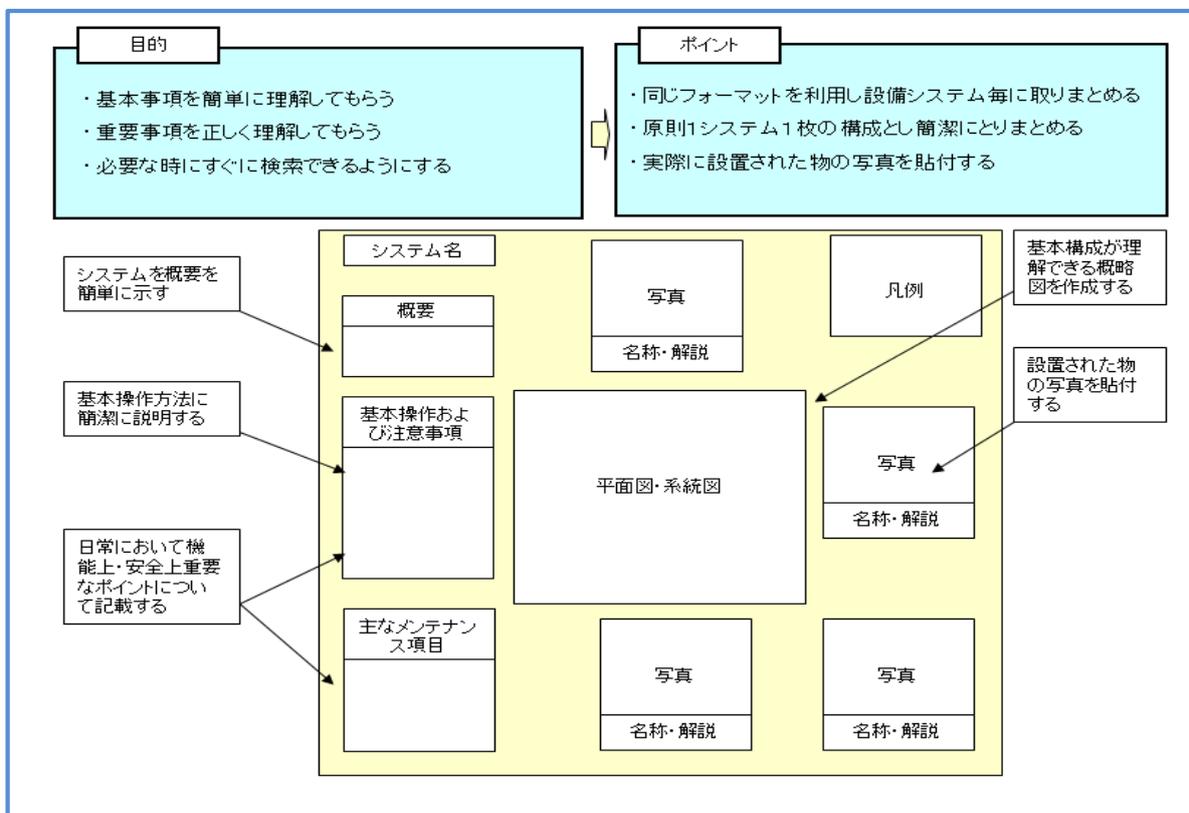
- ・システム全体の概要説明を主体とします。
- ・建築設備の知識が無い方でも理解できるように、ビジュアル（実際に設置された物の写真を添付する）を活用し、わかりやすい取扱説明書とします。
- ・日常管理を主体とした内容とします。

先輩アドバイス

- ・設計者、施工者によって作りこんだ機能、性能を引渡し後に管理者やユーザーに適切に使っていただくためには的確な内容かつ確実に伝達できる取扱説明が必須となります。適切な管理や運営をしていただくことで不具合の回避にも繋がりますので、使用者目線に立って、取扱説明書は綿密に作りこみましょう。

チェック項目

- システムの概要が簡単に示されていますか。
- ビジュアルによるわかりやすい説明となっていますか。
- 日常において管理していただきたい、機能上・安全上重要なポイントについて記載されていますか。



失敗すると...

- ・建築設備への説明・アドバイス不足に起因したトラブル、機能故障が発生します。
- ・配慮不足、アドバイス不足による維持管理に対する不満が発生します。
- ・上記に端を発する不具合が補償工事に発展する可能性があります。

共通管理項目	合理化省力化	施工性向上	品質・性能向上	工期短縮・圧縮	コスト削減(材料)	コスト削減(労務)	設備先行工事	工事区分見直し	責任所在明確化
	-	-	○	○	-	-	-	-	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂	2023年3月1日	